

■■化学療法投与計画書《S-1+PTX少量投与併用療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m <sup>2</sup>	

Rp) パクリタキセル(タキソール) 50 mg/m<sup>2</sup> day 1,8 3週毎(2週投与1週休薬)  
 TS-1 ※用量は下記参照 day1~14内服, 15~21休薬

※TS-1用量: 体表面積に応じて調整  
 <1.25m<sup>2</sup> 80mg/body /日(20mg 4C 2×)  
 1.25~1.5m<sup>2</sup> 100mg/body /日(25mg 4C 2×)  
 1.5m<sup>2</sup>< 120mg/body /日(20mg 6C 2×)

レジメンコメント1
レジメンコメント2

本管①	Day1
生理食塩液	100mL 1 瓶

レスタミンコーワ錠10mg5錠(50mg)パクリタキセル投与30分前に内服

側管①	5分	【50mL】生理食塩液 50mL 1 瓶 ファモチジン注射用20mg 1 瓶 デカドロン注射液1.65m 2 管 2回目以降(過敏症状発現ない時)デカドロン注2管へ減量可
-----	----	--

側管②	15分	パロノセトロン点滴静注 バッグ0.75mg 50mL 1 袋
-----	-----	-----------------------------------

側管③	60分	インラインフィルター使用 大塚生食注 250mL 1 袋 パクリタキセル mg タキソール注射液100mg 16.7mL: タキソール注射液30mg 5mL:
-----	-----	---

Day8へ続く

<実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。  
 0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。  
 点滴用セット等で本剤の溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHPを含有しているものの使用を避けること。  
 溶剤として無水エタノールを含有するため、投与前に問診により適切かどうか判断すること。

<注意すべき副作用>

- 過敏症 ●食欲不振、吐き気 ●筋肉痛、関節痛 ●口内炎 ●手足のしびれ ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など)
- 白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●肝機能低下 ●皮疹 ●下痢 ●色素沈着